

建築端材で板グローブ

エンジンなど オイスカ国際高に寄贈

浜松市中区のLPGガ
ス販売エンジンはこの
し、建築端材を使った



「板グロー

ブ」を製作
した。野球
の基礎練習
に活用して
もらおう
と、オイス

カ浜松国際高（西区）
の女子野球部に5個を
寄贈した。
板グローブは、直径
25センチほどの楕円（だえ
ん）のような形。捕球
時にもう片方の手を添
える必要があり、正し
い捕球姿勢を身に付け
るのに効果があるとき
れる。同校で寄贈式が
あり、杉本知世主将
（16）は「ゴロの捕球や
握り替えの練習に役立
てたい」と話した。

端材の板グローブづくりは仲田建築（同市）が屋根や床の下地材の余りを有効活用しようとして企画し、地域のスポーツ用品店や鍼灸（しんきゅう）師らと協力して完成させた。同校と交流のあるエンジンが仲介した。
（浜松総局・岩下勝哉）